

# 協会ニュース



協会設立50周年を迎えて 9

2024

当グループホームを利用する方の年齢構成は平均年齢で56.4才、65歳以上の方は35パーセントで、ここ数年間は毎年のように老人ホームを利用する方を送り出しています。

以前は「ずっとここにいる」「老人ホームには行かない」と言っていた方も、最近では我も我もと申し込みをされます。「あの人が行ったところなら俺も行ってもいい...」そう言って申し込まれる方もいます。

ジョイを利用する方の中にも高齢の方はいましたので、グループホームの利用者さんと一緒に「老人ホーム見学」に行ったこともあり、ご自分のいわゆる「老後」について、どんな生活をするかについては具体的なイメージができていた方もいればそうでない方もいます。



例えば、GHにいるときと使える小遣いの金額、喫煙や買い物の方法も変わるので、そのあたりは十分にご説明します。

ある方は入所後のことを考えて、タバコを止めることにしました。今まではパチンコや借金で苦勞してきた方ですが、見事にタバコを止めることができました。自分で決心をするということなのか、と思いました。

若い年齢の方で、お金の使い方が思うようにならず、今まさに苦勞の真っ最中という方がいます。それによって自らの生活を壊してしまう危険性に直面していることもあります。

できれば苦勞は少ない方がいいのに...と私たちは思いますが、人によって大事にするものは違うし、選択や決心をするタイミングは様々です。

しかし、必要な「考える機会」をできるだけ提供しながら最終的にはここを出ていく時までそれにお付き合いせねばならないのだと思います。人によっては、選択や決断に立ち会い、見送ったり応援したりということもありますし、「一生を終える」ところに立ち会う場合もあります。ここでの支援は「最終的にどう一生を終えるか」ということを考えていくことだと思います。



(事務局)

# 活動報告 2024 2024 1月睦月～2月如月

## フォト日記 ジョイ2 ランチの会 亀鶴寿司 1.25

新春一発目のランチの会は暖冬ながらも小雪が降る中、お邪魔したのは、野口英世青春通りに面した「亀鶴寿司」さんです。お値段リーズナブルの「回らない」本格お寿司が楽しめます。ちょっと一杯もOK… でも今日は皆同じランチセットをオーダー。静かな店内でプチ豪華な気分を味わいながら頂くことができました。ちょと少な目でしたが…「たまには、落ち着いた所でいただくのも良いものだっぺ」との声を残して、ごちそうさまでした。★★★★



## フォト日記 ジョイ3 やきそば会 1.26

今日のイベントは、「焼きそば」?! 「早く食べたい～!!」とのメンバーの声と期待に答えて、スタッフが大量の焼きそばをこしらえて提供!! 大量の焼きそばは、あっと言う間にメンバーさんのお腹の中に納まり、皆さん満足気・一瞬のできごとでした。



## フォト日記 ジョイ2 節分 2.2 準備編



今日は、節分。鬼の面をつけて… いざ準備万端… いやその前に、また落花生を拾い入れる器を作らねば…食べる時に散らかってしまい掃除が大変、ということで…

皆さんご存じの器をつくります。

①まず、新聞紙を広げます。



②折ります。

③段々、形が出来上がるかな？



④ハイ、出来上がりました。



福は内 鬼は外



いざ、豆まき開始!! 豆は～どこ?!よく見えないのですが□

## フォト日記 ジョイ2 節分 de 恵方巻 2.2

こちらの節分は、趣向を変えて、恵方巻。  
しかも、ロールケーキの恵方巻です。  
甘露甘露、おいしくないわけがない。  
皆さん、☺ニコニコといただきました。  
「鬼は外、福は内、ケーキがあれば幸せよ」  
とのこと。「🍩のトッピングも良いな〜」との小声も…



## フォト日記 ジョイ2 作品展&準備編

1月19日よりJR会津若松駅待合室にて、『障がい者  
作品展展示会』が開催され、各団体より日頃の成果を感じ  
させられる作品の数々が紹介されました。展示に先立ち  
ジョイ2では、メンバーさんたちが作品展の看板作りに  
チャレンジ!! 日頃、杭塗り作業で培った刷毛裁きをご  
覧いただけたと思います。家族の方にも、見てもらいた  
いと話しておられた方もおり、力作揃いでした。



## フォト日記 ジョイ3 かわちや 2.9

今日のイベントは、メンバーさんはワクワク、  
スタッフにはチョット一息、かわちや弁当。  
「みんな一緒に、買いに行こうぜ!!」と元気な  
かけ声に足並み揃え「歩こう♪歩こう♪私は…」  
お好み弁当を購入、ペろりといただきました。



## フォト日記 ジョイ3 ドン・キホーテツアー 2.16

今日は待ちに待ったドンキツアーです。バスに乗り込み意気  
揚々、ドンキに繰り出しました。お目当ては食事や買い物 etc.  
あちらこちらと見聞を深め!?!、お腹がすいたら食堂へレッツゴー  
「僕は食べ終わったからお先に失礼します」とタクシーでご帰  
還されるメンバーさん、グループ行動で楽しくすごしたり、  
じっくりと品定めをして買い物を楽しんだり、それぞれの  
想いは達成できたようでした。また来られるように日々の生活  
もガンバリマスと言う声も聞こえたような…



## ひとコマ -グループホーム にて-

先日、数か月の入院治療を終え、Aさんが退院しました。

以下、退院に際して外泊することになり、入院前に居住していたフロアの方とのひとコマです。

治療を終えて外泊することを同じフロアの利用者さんに説明し、Aさんの状態とAさんの想いを伝えました。

- ・また同じ部屋で生活したいとAさんが思っていること
- ・トラブルについて、Aさんが申し訳なかったと思っていること
- ・今の薬がとても合って、落ち着いていること

一方、利用者さんの意見も聞きました。

- ・「また（入院）前のようなことが起きると困る」
- ・「心配だ」
- ・「大丈夫だと思います」
- ・「前と同じことをしたら出て行ってほしいです」



等の声が聞かれ、入院前、Aさんの病状が悪かったとき、Aさんと周囲の人たちとの間で何度もトラブルが起きたので、皆不安に思っているようでした。

なかでも外泊の話聞いてからのBさんは、大きな声を出したり、物にあたったりと毎日のように不安を訴えていていましたので、またトラブルが起きてしまわないか、スタッフも非常に心配していました。

迎えた外泊当日、Aさんから利用者さん一人ひとりに挨拶をし、いよいよBさんの番、すると、あんなに不安がっていたBさんが、「仲良くやりましょう。退院したら（お祝いの）パーティーやろうね」と返しました。

まさかの返しにスタッフは驚き、Aさんもホッとしたように見えました。

Bさんがそのような言葉をかけることができたのは、頭の中では不安はいっぱいでも実際に目の前にいるAさんに対しては気遣いができたということなのだと思います。そして、ここでうまくやっっていこうとするBさんの決心だったのかなあ、とスタッフは思っています。

## 編集後記

季節外れの暖かさが続き、鉢植えの梅の花がほころんでいましたが、寒さは平年に戻り、花も寒そうに凍えているようです。今年も『節分』を迎え、食べる豆の数が一個増えました。毎年一個ずつ増えていきますが、実際は皆さん幾つ食べたのでしょうか。

『節分の 豆を数えて 拾いつつ 食べきれないと そっとお返し』

